

異常な行動が記録されている事例の集計(注:複数回事象が発現している症例は、1回目のデータで集計)

11.異常な行動の発現が就寝中か否か

患者年齢別①

就寝中	10歳未満	(%)	10代	(%)	20代以上	(%)	不明	(%)	総計	(%)
Yes	34	61	56	68	6	30		0	96	60
No	22	39	26	32	14	70	1	100	63	40
小計	56	100	82	100	20	100	1	100	159	100
不明	38		62		21		2		123	
総計	94		144		41		3		282	

患者年齢別②

就寝中	6歳以下	(%)	7歳から9歳以下	(%)	10歳から12歳以下	(%)	13歳から15歳以下	(%)	16歳から18歳以下	(%)	19歳以上	(%)	不明	(%)	総計	(%)
Yes	12	50	22	69	25	66	23	72	7	70	7	32		0	96	60
No	12	50	10	31	13	34	9	28	3	30	15	68	1	100	63	40
小計	24	100	32	100	38	100	32	100	10	100	22	100	1	100	159	100
不明	12		26		27		28		6		22		2		123	
総計	36		58		65		60		16		44		3		282	

12.異常な行動の発現が覚醒直後か否か

患者年齢別①

覚醒直後に発現	10歳未満	(%)	10代	(%)	20代以上	(%)	不明	(%)	総計	(%)
Yes	25	57	46	58	6	32			77	54
No	19	43	34	43	13	68			66	46
小計	44	100	80	100	19	100	0		143	100
不明	50		64		22		3		139	
総計	94		144		41		3		282	

患者年齢別②

覚醒直後に発現	6歳以下	(%)	7歳から9歳以下	(%)	10歳から12歳以下	(%)	13歳から15歳以下	(%)	16歳から18歳以下	(%)	19歳以上	(%)	不明	(%)	総計	(%)
Yes	11	52	14	61	21	60	16	48	7	78	8	36			77	54
No	10	48	9	39	14	40	17	52	2	22	14	64			66	46
小計	21	100	23	100	35	100	33	100	9	100	22	100	0		143	100
不明	15		35		30		27		7		22		3		139	
総計	36		58		65		60		16		44		3		282	

異常な行動が記録されている事例の集計(注:複数回事象が発現している症例は、1回目のデータで集計)

<参考>11番と12番のクロス集計

		覚醒直後の発現			
		Yes	No	小計(%)	
就寝中	Yes	64	6	70	64
	No	6	34	40	36
	小計(%)	70	40	110	
		64	36		

13.異常な行動が一眠りして回復したか否か
患者年齢別①

一眠り後回復	10歳未満	(%)	10代	(%)	20代以上	(%)	不明	(%)	総計	(%)
Yes	41	76	85	84	11	46			137	77
No	13	24	16	16	13	54			42	23
小計	54	100	101	100	24	100	0		179	100
不明	40		43		17		3		103	
総計	94		144		41		3		282	

患者年齢別②

一眠り後回復	6歳以下	(%)	7歳から9歳以下	(%)	10歳から12歳以下	(%)	13歳から15歳以下	(%)	16歳から18歳以下	(%)	19歳以上	(%)	不明	(%)	総計	(%)
Yes	16	73	25	78	36	82	37	84	10	100	13	48			137	77
No	6	27	7	22	8	18	7	16		0	14	52			42	23
小計	22	100	32	100	44	100	44	100	10	100	27	100	0		179	100
不明	14		26		21		16		6		17		3		103	
総計	36		58		65		60		16		44		3		282	

異常な行動が記録されている事例の集計(注:複数回事象が発現している症例は、1回目のデータで集計)

14.異常な行動に関する患者の記憶の有無

患者年齢別①

患者の記憶	10歳未満	(%)	10代	(%)	20代以上	(%)	不明	(%)	総計	(%)
有	2	5	26	27	13	43			41	25
無	35	95	71	73	17	57			123	75
小計	37	100	97	100	30	100	0		164	100
不明	57		47		11		3		118	
総計	94		144		41		3		282	

患者年齢別②

	6歳以下	(%)	7歳から9歳以下	(%)	10歳から12歳以下	(%)	13歳から15歳以下	(%)	16歳から18歳以下	(%)	19歳以上	(%)	不明	(%)	総計	(%)
有	1	7	1	5	11	26	13	32	2	18	13	39			41	25
無	14	93	21	95	31	74	28	68	9	82	20	61			123	75
小計	15	100	22	100	42	100	41	100	11	100	33	100	0		164	100
不明	21		36		23		19		5		11		3		118	
総計	36		58		65		60		16		44		3		282	

15.光に対する反応の有無

患者年齢別①

	10歳未満	(%)	10代	(%)	20代以上	(%)	不明	(%)	総計	(%)
有	1	3	1	2	0			2	2	
無	33	97	55	98	14	100		102	98	
小計	34	100	56	100	14	100	0	104	100	
不明	60		88		27		3	178		
総計	94		144		41		3	282		

患者年齢別②

	6歳以下	(%)	7歳から9歳以下	(%)	10歳から12歳以下	(%)	13歳から15歳以下	(%)	16歳から18歳以下	(%)	19歳以上	(%)	不明	(%)	総計	(%)
有	1	6	0	0	0	1	4	0	0	0	0			2	2	
無	15	94	18	100	26	100	22	96	5	100	16	100		102	98	
小計	16	100	18	100	26	100	23	100	5	100	16	100	0	104	100	
不明	20		40		39		37		11		28		3	178		
総計	36		58		65		60		16		44		3	282		

異常な行動が記録されている事例の集計(注:複数回事象が発現している症例は、1回目のデータで集計)

16. 睡眠時驚愕症又は睡眠時遊行症の既往歴の有無

睡眠驚愕症等の既往	症例数	(%)
有	13	8
無	144	92
小計	157	100
不明	125	
総計	282	

17. 睡眠時驚愕症又は睡眠時遊行症の家族歴の有無

睡眠驚愕症等の家族歴	症例数	(%)
有	2	2
無	123	98
小計	125	100
不明	157	
総計	282	

18. 異常な行動の回復までの時間

患者年齢別①

回復までの時間	10歳未満 (%)	10代 (%)	20代以上 (%)	不明 (%)	総計 (%)					
30分未満	26	39	53	50	5	17	1	100	85	42
30分以上60分未満	6	9	14	13	3	10			23	11
1時間以上6時間未満	15	23	24	23	4	14			43	21
6時間以上24時間未満	13	20	6	6	4	14			23	11
24時間以上	2	3	1	1	6	21			9	4
未回復	4	6	8	8	7	24			19	9
小計	66	100	106	100	29	100	1	100	202	100
不明	28		38		12		2		80	
総計	94		144		41		3		282	

異常な行動が記録されている事例の集計(注:複数回事象が発現している症例は、1回目のデータで集計)

患者年齢別②

回復までの時間	6歳以下	(%)	7歳から9歳以下	(%)	10歳から12歳以下	(%)	13歳から15歳以下	(%)	16歳から18歳以下	(%)	19歳以上	(%)	不明	(%)	総計	(%)
30分未満	10	37	16	41	23	50	23	48	6	67	6	19	1	100	85	42
30分以上60分未満	3	11	3	8	9	20	5	10			3	9			23	11
1時間以上6時間未満	5	19	10	26	9	20	10	21	3	33	6	19			43	21
6時間以上24時間未満	6	22	7	18	3	7	3	6			4	13			23	11
24時間以上	2	7			1	2					6	19			9	4
未回復	1	4	3	8	1	2	7	15			7	22			19	9
小計	27	100	39	100	46	100	48	100	9	100	32	100	1	100	202	100
不明	9		19		19		12		7		12		2		80	
総計	36		58		65		60		16		44		3		282	

19. 異常な行動が発現した後に投与を継続した症例の状況

患者年齢別①

再投与再発の有無	10歳未満	(%)	10代	(%)	20代以上	(%)	不明	(%)	総計	(%)
再発あり(注)	16	41	12	29	3	30			31	34
再発なし	23	59	29	71	7	70			59	66
小計	39	100	41	100	10	100			90	100
その他/不明	55		103		31		3		192	
総計	94		144		41		3		282	

患者年齢別②

再投与再発の有無	6歳以下	(%)	7歳から9歳以下	(%)	10歳から12歳以下	(%)	13歳から15歳以下	(%)	16歳から18歳以下	(%)	19歳以上	(%)	不明	(%)	総計	(%)
再現性あり(注)	9	60	7	29	8	38	3	23	1	17	3	27			31	34
再現性なし	6	40	17	71	13	62	10	77	5	83	8	73			59	66
小計	15	100	24	100	21	100	13	100	6	100	11	100			90	100
その他/不明	21		34		44		47		10		33		3		192	
総計	36		58		65		60		16		44		3		282	

(注) 異常な行動を含む精神神経症状の発現が見られたもの

異常な行動が記録されている事例の集計(注:複数回事象が発現している症例は、1回目のデータで集計)

20. 他剤による同様な副作用歴の有無

他剤による既往	症例数	(%)
有	8	4
無	176	96
小計	184	100
不明	98	
総計	282	

21. 熱性痙攣の既往歴の有無

熱性痙攣の既往	症例数	(%)
有	9	-
不明	273	

熱性痙攣のアンケートに関しては282例に関してアンケートに盛り込まれておらず経過欄から抜き出した。

22. 熱性痙攣の家族歴の有無

熱性痙攣に関するアンケートは282例に関してアンケートに盛り込まれていなかったために不明。

異常な行動が記録されている事例の集計(注:複数回事象が発現している症例は、1回目のデータで集計)

参考1. 主な併用薬の内訳

薬効細分類2		集計
解熱鎮痛消炎剤	アニリン系製剤	96
	サリチル酸系製剤	2
	その他の解熱鎮痛消炎剤	17
	フェニル酢酸系製剤	5
	塩基性消炎鎮痛剤	4
計		124
去たん剤	システイン系製剤	62
	その他の去たん剤	27
	ブロムヘキシシン製剤	6
	植物性製剤	2
計		97
鎮咳去たん剤	その他の鎮咳去たん剤	54
	植物性製剤	7
計		61
抗ヒスタミン剤	その他の抗ヒスタミン剤	46
	トリペレナミン系製剤	1
	フェノチアジン系製剤	12
計		59
鎮咳剤	エフェドリン及びマオウ製剤	2
	その他の鎮咳剤	36
	デキストロメトルファン製剤	19
計		57
主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	オキサセフェム系抗生物質製剤	1
	セフェム系抗生物質製剤	22
	その他の主としてグラム陽性・陰性菌に	1
	ペニシリン系抗生物質製剤	5
計		29
気管支拡張剤	イソプレナリン系製剤	1
	キサンチン系製剤	5
	その他の気管支拡張剤	21
計		27
消化性潰瘍用剤	H2遮断剤	1
	その他の消化性潰瘍用剤	25
計		26

異常な行動が記録されている事例の集計(注:複数回事象が発現している症例は、1回目のデータで集計)

参考2. 既往症・合併症

医師記載疾患名	既往症	合併症	計
アトピー性皮膚炎	3	1	4
アレルギー性結膜炎	1	1	2
アレルギー性鼻炎		1	1
ウイルス性下痢症	1		1
ウイルス性筋炎		1	1
ウイルス性発疹症疑い		1	1
うつ状態		1	1
うつ病		2	2
スギ花粉症		1	1
ぜんそく		1	1
てんかん		2	2
異常興奮	1		1
胃潰瘍	1		1
胃癌術後		1	1
一過性心房細動		1	1
咽頭炎		1	1
右嵐径ヘルニア	1		1
花粉症	1	1	2
過呼吸	1		1
感冒	1		1
感冒性消化不良症		1	1
肝障害		1	1
顔面外傷		1	1
川崎病	1		1
期外収縮		1	1
気管支喘息	3	8	11
急性気管支炎		2	2
急性中耳炎		1	1
強迫性障害		1	1
頸動脈血栓症	1		1
原因不明成長障害		1	1
甲状腺腫大		1	1
高CK血症		1	1
高血圧		3	3
腰部脊椎管狭窄症(術後)	1		1
骨粗鬆症		1	1
左嵐径ヘルニア	1		1
細菌感染症(かぜ)		1	1
失明		1	1
上気道炎	1	1	2
腎不全		1	1
睡眠時驚愕症	1		1
睡眠時遊行症	1		1
髄膜炎	1		1
精神遅滞		1	1
川崎病後冠動脈瘤		1	1
脱水症		1	1
知的障害		1	1

リン酸オセルタミビル

異常な行動が記録されている事例の集計(注:複数回事象が発現している症例は、1回目のデータで集計)

医師記載疾患名	既往症	合併症	計
虫垂炎	1		1
陳旧性肺結核	1		1
鉄欠乏性貧血		1	1
糖尿病		2	2
糖尿病性右足潰瘍		1	1
統合失調症疑い		1	1
洞不全症候群(ペースメーカー留置)		1	1
特発性血小板減少性紫斑病		1	1
突発性心房細動		1	1
認知症		1	1
熱射病	1		1
熱性けいれん	11	1	12
脳炎		1	1
脳梗塞		3	3
肺炎		2	2
肺結核後遺症		1	1
肺結核後遺症に伴う慢性呼吸不全		1	1
不眠症		2	2
不明熱		1	1
副鼻腔炎		2	2
腹痛		1	1
片頭痛(疑)	1		1
便秘	1	1	2
慢性心不全		1	1
慢性腎不全		2	2
慢性中耳炎		1	1
夢中遊行	1		1
夢遊症	1		1
夜驚症	1		1
溶連菌感染		1	1
抑うつ神経症	1		1
喘息	3	1	4
喘息様気管支炎	1	2	3

参考3. 症例票から抜き出した既往に関して

タミフルを以前に服用があると報告があったもの 11例
 精神神経症状を発現した 6例
 発現せず 4例
 (その他:兄がタミフル使用時に異常な既往歴あり 1例 (11例には含まれていない))

発熱時に譫妄・異常行動の既往あり 9例
 他剤による副作用既往歴あり 3例
 ウイルス性脳炎の既往歴あり 1例
 睡眠時驚愕症の既往あり 8例

リン酸オセルタミビル